事例No.	2464
公表年度	R5
団体の属性	その他
団体名	天野の里づくりの会

事例区分	地域活性化

タグ	・地域運営組織 ・移住定住 ・関係人口

事例種類	移住・定住促進

事例内容・タイトル

神話の里”天野”のむらおこし

出典

令和元年度優良事例表彰一覧

総務大臣賞

和歌山県かつらぎ町

天野の里づくりの会

神話の里“天野”のむらおこし



伊藤忠商事株式会社と「企業のふるさと」の協定を結び、10年間交流を続ける。ブランド米である「天野米」の田植えや収穫体験のほか、地域保全活動にも共に取り組んでいる。

事例の概要

会が活動する天野地域は、高野山のふもとの山あいの盆地に位置し、田園風景が美しい山里である。また、地域には世界遺産の「丹生都比売（にうつひめ）神社」や高野山への参詣道「町石道（ちょういしみち）」がある。

会では、地域の景観を維持する活動や、放置竹林対策を兼ね、竹を活用した土壌改良材や竹パウダーのぬか床などの商品開発、伝統芸能「御田祭（おんだまつり）」の継承、企業や大学との交流による地域づくりなどの活動を行っている。また、移住者の受入にも丁寧に取り組み、今や全世帯の約３割が移住者となっている。

移住者が地域に溶け込めるよう、会の役員や活動主体を移住者が担っているほか、企業や学生などの力も上手に活用しているところが特徴的である。

会が結成されたのは平成18年。平成16年に当地域を含むエリアが「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界遺産に登録され、地域を訪れる人が急増したことをきっかけに活動を開始し、多様な主体が一体となり継続的に取組が行われている。



世界遺産「丹生都比売神社」
空海に高野山の地を授けた神を祀っている。

評価のポイント

魅力的で明るい農村「天野の里」をつくるため、旧小学校区で平成18年に「里づくりの会」を結成した。当初は正会員22名とサポート会員７名でスタートしたが、現在は正会員が60名、サポート会員も44名に育っている。

会員は当番制で、世界遺産の高野山町石道の見回りと保全活動を実施し、倒木等があった場合は、行政からの有償委託で倒木の処理も行う。また照明専門の会員が手掛けて、丹生都比売神社の楼門・太鼓橋のライトアップも始まった。日本の里100選をきっかけにウォーキングコースの整備を行い、都市の企業と連携して農作業体験のサポートや、手打ちそば体験のイベントを開催し、近年では竹パウダーのぬか床や干し芋などの商品開発などにも取り組んできた。

約100世帯の山間の農村集落で、10年を超える地域活動を持続し、移住者との良好な関係を構築する中で会員の数も増え、近年、活動がさらにパワーアップしていることは大きく評価できる。また、会の発足に当たって、世界遺産の神社に加えて、美しい農村風景を守ることが眼目となっていることも評価したい。天野の美しく穏やかな風景に惹かれての移住世帯は３割近くになった。会員の作業については、時間給500円と取り決めることで、やりがいの創出を図っている。干し芋やぬか床の収入は一人数万円程度にすぎないが、移住者を含めて、和気あいあいとした作業の雰囲気が好ましく感じられた。さらに、未就学児の母の会や小中学生の保護者の会、直売所の運営委員会、旧校舎の宿泊施設の管理など、多くの会で会員が重なっており、安心して暮らせる場として地区の一体感は強い。人が重層的に支え合うわが国の農村集落の本来的な価値を、時代に合わせてさらに育てている点で出色であると高く評価したい。



放置竹林の竹を活用した「天の竹 楽チンぬか床」を商品開発。竹の繊維により保水性・通気性が良く、豊富な乳酸菌が雑菌の繁殖も抑える。野菜本来のおいしさを味わえると人気。



世界遺産 高野参詣道「町石道」の保全活動の様子。多くの観光客が歩くこの道を保全するため月１回の見回りを実施し、倒木処理等の維持管理を行っている。



地域の文化史跡や里山の美しい景観を目的に訪れる観光客に対し、「語り部活動」を実施。

Data 和歌山県 かつらぎ町

団体名▶天野の里づくりの会
所在地▶〒649-7142 和歌山県伊都郡かつらぎ町下天野1072番地
連絡先▶TEL：090-4906-0693　FAX：0736-26-0172
E-mail：chiaki55@maia.eonet.ne.jp
URL:http://www.katuragi.or.jp/amano_satodukuri/

【交通のご案内】
自動車▶京奈和自動車道　かつらぎ西ICより約20分
阪和自動車道　岸和田和泉ICより約45分
鉄　道▶南海高野線を利用
難波から橋本まで約50分
JR和歌山線を利用
橋本から笠田まで約20分
笠田からコミュニティバスで約25分
飛行機▶関西国際空港から車で約１時間



国勢調査人口　（単位：人）

市町村名	昭和35年	昭和55年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年
かつらぎ町	26,411	23,896	20,945	19,670	18,230	16,992

人口増減率　（単位：%）

市町村名	H27/S35	H27/S55	H27/H12	H27/H17	H27/H22
かつらぎ町	-35.7	-28.9	-18.9	-13.6	-6.8

高齢者・若年者比率(H27年)　（単位：%）

市町村名	高齢者比率	若年者比率
かつらぎ町	36.8	10.6